

令和3年11月定例会の概要

- 令和3年11月定例会は、11月30日から12月21日まで、会期22日間で開催されました。
- 今定例会では、令和3年度熊本県一般会計補正予算（第14号）」などの知事提出議案34議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決又は承認となりました。
- 9月定例会に提出され継続審査となっていた「令和2年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について（第36号）」などの21議案は、認定又は可決及び認定となりました。
- また、議員提出議案2議案について審議が行われ、「原油等価格高騰対策に関する意見書」ほか1件が原案どおり可決されました。
- 請願については、1件が不採択となりました。
- このほか、5件の案件について報告がありました。
- さらに、11議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- T SMCの熊本進出への対応
- 映画「MINAMATA－ミナマター」を契機とした水俣病に係る取組
- 空港アクセス鉄道の再検討
- 新たな流水型ダム建設の住民合意
- 令和2年7月豪雨からの復旧・復興
- 新型コロナウイルス感染症第6波に備えた病床確保
- 通学路の危険箇所対策
- 危機管理体制
- 「中期的な財政収支の試算」を踏まえた今後の財政運営
- 子どもを安心して産み育てられる環境
- 南阿蘇鉄道のJ R豊肥本線乗り入れ
- 大空港構想Next Stageの今後の展望